

芸術監督  
野平一郎  
PRODUCE

静岡音楽館AOI CONCERT SERIES  
CONCERT HALL SHIZUOKA 2021-22



2020しずおか文化プロジェクト  
静岡市文化振興財団

beyond  
2020



静岡室内楽フェスティバル2021

# 東京六人組 演奏会

主要オーケストラの首席奏者として、  
またソリストとして精力的に活躍する気鋭のアンサンブル「東京六人組」。  
日本の未来を担う俊英メンバーによる  
色彩豊かな音色と卓抜した妙技をこの機会に是非！

## ～木管五重奏とピアノの調べ～



曲目  
J.ブラームス：ハンガリー舞曲第1、5、6番(岩岡一志 編)  
磯部周平：きらきら星変奏曲  
F.プーランク：六重奏曲  
M.ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ(磯部周平 編)  
ラ・ヴァルス(浦壁信二 編)

出演  
東京六人組  
上野由恵(フルート)  
荒絵理子(オーボエ)  
金子平(クラリネット)  
福士マリ子(ファゴット)  
福川伸陽(ホルン)  
三浦友理枝(ピアノ)

主催：静岡音楽館AOI 指定管理者(公財)静岡市文化振興財団  
特別協賛：静清信用金庫  
協賛：アイワグループ



静岡市文化振興財団  
Shizuoka City Cultural Promotion Foundation

2021  
**10/29** 金

19:00 開演(18:15 開場)  
静岡音楽館AOIホール(8F)  
全指定 ¥4,000 (静岡音楽館倶楽部会員¥3,600)

22歳以下  
¥1,000



いま何が日本の音楽会をワクワクさせているかと言えば、実力を蓄えた若手世代の室内楽シーンであろう。オペラやオーケストラの大規模華やかコンサートに比べ、室内楽が一種地味なイメージを纏っていたのは今や昔。実力派の若手世代が組む常設弦楽四重奏団が凌ぎを削り、また多種多様なアンサンブルが耳目を引くと、日本の室内楽シーンではビッグバンが起き続けている。レ・ヴァン・フランセが来日の度にソールド・アウトし、A.タローやPh.ベルノルド & O.ドワーズetc.のグループに酔いしれていた私たちの前に現れた「東京六人組」。彼らこそ、私たちが待ち望んでいた室内楽グループだった。全員が国内外第一線で活躍する。デビューCDから『レコード芸術』特選盤を得、中でもトップ・アーティストたちから噴き出る表現が飛び交う密度の濃いプーランクは絶賛された。最高レベルの室内楽ホール、AOIで、日本が世界に誇る「東京六人組」を聴ける一夜は聴き逃さない！

小倉多美子 (音楽評論家)



**上野由恵 (フルート) Yoshie UENO (Fl.)**

東京藝術大学附属高校を経て、同大学を首席卒業。同大学院修士課程修了。第76回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)、加藤賞、吉田賞、E.ナカミチ賞。第2回東京音楽コンクール第1位。第15回日本木管コンクール第1位、聴衆賞、兵庫県知事賞、朝日新聞社賞。ソリストとしてチェコ・フィル室内管弦楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、京都市交響楽団等と共演。2005年と2016年には皇居内にて御前演奏の栄に浴す。これまでに11枚のCDをリリースし、「レコード芸術」誌特選盤、朝日新聞特選盤等に選ばれる。2016年よりアメリカ及びフランスに拠点を移し、各国で活動。2018年にはS&Rワシントン賞を受賞し、ワシントンでのソロ・リサイタルやニューヨーク・カーネギー・ホール等でも演奏を重ねる。帰国後も、国内外での精力的な演奏活動を続けている。

オフィシャルウェブサイト <https://www.yoshieueno.com/>



**荒絵理子 (オーボエ) Eriko ARA (Ob.)**

東京音楽大学卒業。2002年、第19回日本管打楽器コンクール第4位。2004年、ヤマハ新人演奏会出演。同年、第73回日本音楽コンクールにて審査員満場一致で第1位、併せて岩谷賞(聴衆賞)、E.ナカミチ賞。ソリストとして新日本フィルハーモニー交響楽団、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉、セントラル愛知交響楽団、九州交響楽団、東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団等と共演。2002~07年、小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトⅢ~Ⅷに参加。2005~06年、N響アカデミー生。今までに戸室室内管弦楽団、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、ドイツ・バッハ・ゾリステンなど全国数多くのオーケストラに参加している。これまでに似鳥健彦、和久井仁、小林裕、広田智之、宮本文昭の各氏に師事。2009年4月より東京交響楽団首席オーボエ奏者。2009年度第20回出光音楽賞受賞。2010年度市川市民文化芸術賞奨励賞受賞。国立音楽大学非常勤講師。



**金子平 (クラリネット) Taira KANEKO (Cl.)**

1984年、埼玉県生まれ。東京藝術大学を経て、2005年から独リューベック国立音楽大学で学び、2012年、同大学院卒業。クラリネットを半田裕一、山本正治、村井祐児、S.マイヤーの各氏に師事。2001年、第2回ヤング・クラリネットコンクール ヤング・アーティスト部門第1位。2006年、日本音楽コンクール第1位、併せてE.ナカミチ賞、岩谷賞(聴衆賞)。2008年、ヴィースバーデン・モーツァルト・コンクール第1位、同年、ARDミュンヘン国際音楽コンクールで日本人初の第3位入賞。2009年から2012年までリューベック歌劇場管弦楽団(リューベック・フィルハーモニー管弦楽団)でクラリネット奏者を務めた。バイエルン放送交響楽団、ミュンヘン室内管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団などと共演、木曾音楽祭に参加。現在、読売日本交響楽団首席クラリネット奏者、紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。



**福士マリ子 (ファゴット) Mariko FUKUSHI (Fg.)**

東京藝術大学をアカンサス音楽賞を受賞し首席卒業。皇居内桃華楽堂において御前演奏を行う。第27回日本管打楽器コンクールファゴット部門第1位、併せて特別大賞を受賞。第23回出光音楽賞、第24回新日鉄住金音楽賞フレッシュアーティスト賞をファゴット奏者として初めて受賞。サイトウ・キネン・フェスティバル松本、別府アルゲリッチ音楽祭、東京オペラシティ主催「B→Cリサイタルシリーズ」、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」等に出演。ソリストとして東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等と共演。ソロや室内楽の分野においても幅広く活動している。これまでにファゴットを大島條亮、岡本正之、水谷上総、岡崎耕治の各氏に師事。東京交響楽団首席ファゴット奏者。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。洗足学園音楽大学非常勤講師。



**福川伸陽 (ホルン) Nobuaki FUKUKAWA (Hr.)**

「福川伸陽のホルンの響きが聴こえてくると、世界が一瞬にして変化するように気がする。ここではない世界のどこからか、不意に風が吹きわたってくるかのよう。」(毎日新聞)  
「技のデパート。」(音楽の友)  
「日本のホルン演奏の歴史を変えたといっても過言ではない。」(日本ホルン協会)

第77回日本音楽コンクールホルン部門第1位受賞。ソリストとして、NHK交響楽団、ノドヴァ・ヴェネツィア管弦楽団、京都市交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、広島交響楽団他と共演。日本各地やアメリカ、ヨーロッパなどに数多く招かれており、la Biennale di Venezia、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン、東京・春・音楽祭などをはじめとする音楽祭にもソリストとして多数出演。キング・レコードやオクタヴィア・レコードより多数のCDをリリースし、音楽之友社刊「レコード芸術」誌上にて特選盤に選ばれている。東京音楽大学兼任准教授。



**三浦友理枝 (ピアノ) Yurie MIURA (Pf.)**

2005年、英国王立音楽院大学課程を首席で卒業。2007年、同音楽院・修士課程を首席で修了。1995年、第3回ゲッティンゲン国際ショパンコンクール第1位受賞を機にドイツなどでコンサート活動を開始。2001年、第47回マリア・カナルス国際音楽コンクール ピアノ部門第1位。2006年、第15回リーズ国際ピアノコンクールにて特別賞。これまでに、東京フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、日フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、群馬交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、京都市交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、シンフォニア・ヴァルソヴィア、カイロ交響楽団などと共演。エイベックス・クラシックスより5枚のソノアルバムをリリース。「ショパン：24のプレリュード」、「ミニアチュアーズ」は「レコード芸術」誌(音楽之友社)にて特選盤に選ばれている。第26回新日鉄住金音楽賞受賞。

オフィシャルウェブサイト [www.yuriemiura.net](http://www.yuriemiura.net)

当公演は、新型コロナウイルス感染症予防措置の徹底を前提として、定員の100%の客席を使用しての発売となります。発売後、状況により国及び静岡市の指針が厳しくなった場合、条件によっては払戻を伴う再販売をさせていただく場合がございます。また、状況により発売日を変更させていただく場合がございます。ご不便をお掛けし誠に恐縮ですが、ご理解ご協力の程よろしくお願いたします。

**チケットお取扱い**

**静岡音楽館AOI・インフォメーション (7F)**  
Tel.054-251-2200 (月 休)

- \* 受付時間9:00~21:30(休館日を除く)。発売初日のみ電話予約は13:00より。
- \* お電話予約の際の座席の指定はご遠慮ください。
- \* 一般券以外は、静岡音楽館AOIのみでお取扱いたします。
- \* フレジットカードでお支払いいただけます。

静岡リビング新聞社 Tel.054-255-1231 (土・日・祝 休)  
チケットぴあ (Pコード: 187-151) Tel.0570-02-9999  
セブン-イレブン、ファミリーマート(一部地域・店舗を除く)など

- 次のことを予めご了承の上、チケットをお求めください。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。
- \* 価格は税込です。
  - \* 都合により内容を変更する場合があります。
  - \* お客様のご都合によるチケット代の返金、座席の変更はいたしかねます。
  - \* 場内での飲食、写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。
  - \* 携帯電話、アラーム時計等の使用はご遠慮ください。
  - \* 演奏中のご入場はお控えください。
  - \* 静岡音楽館AOIは、施設の構造上、会場準備が整わない状態(開場時間前)で、お客様を8階ホールへご案内することができないため、通常エレベーターは7階止になっております。開場時間になるまで1階エレベーター前か、7階ロビーまでお待ちください。1階エレベーター前までお待ちいただいたお客様を優先してご案内いたします。
  - \* 他のお客様の鑑賞の妨げとなる行為は固くお断りいたします。
  - \* 未就学児はご入場いただけません。



**東京・名古屋から新幹線ひかり号で約1時間!**  
CONCERT HALL SHIZUOKA  
**静岡音楽館 AOI**

開館 9:00~21:30 月曜日休館(ただし祝日開館、翌平日休館)  
〒420-0851 静岡市葵区黒金町1番地の9  
TEL 054-251-2200 AOI 検索

一般発売 6月19日 [土] より  
会員先行発売 6月12日 [土] より

要事前予約(2週間前まで)  
託児料: 1人1,000円  
対象: 生後6ヶ月~小学生  
静岡音楽館AOI Tel.054-251-2200(月 休)

申込時に、保護者名、お子様の氏名、年齢、性別をお伝えください。